



凡事徹底

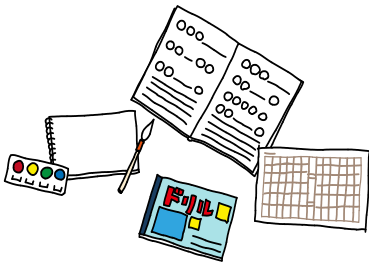
「ぼんじてっいい」と読みます。聞いたことがある人もいますが、「当たり前のことを、当たり前のこととして、徹底してやり抜く。」という意味です。

松下電器（現パナソニック）の創業者である松下幸之助さんは、取引先の企業を訪問された時に、その企業の経営がうまくいっているかどうかを瞬時に見抜いたというエピソードがあります。その方法はとてもシンプルで、一つ目は従業員のあいさつ、二つ目は整理整頓、三つ目はトイレの清掃だそうです。あいさつを交わすことでコミュニケーションの輪が広がるし、整理整頓をすることで仕事の能率が上がり、すがすがしい気持ちにもなります。また、トイレを美しくすることにより心が磨かれます。これらのことを「当たり前のこと」として当たり前のようにできているかどうかで、経営状態が分かるというのです。

また、元大リーガーのイチロー選手は、「小さいことを積み重ねることが、とんでもないところに行くただ一つの道」と言っています。毎日、黙々とバットを振り続けた結果、大リーグという夢の舞台で、世界中の人々に感動を与えてくれた偉業を成し遂げたのです。

この「凡事徹底」は、学校生活を送る上でも、大切な考え方です。平凡なことでも、長い期間ずっとやり続けることで、自分自身を成長させることができます。繰り返してやり続けることが重要なのです。私たちは、日常の生活において、小さいことをおろそかにしてしまいがちです。誰にでもできる当たり前のことを徹底してやり抜く姿勢は、実は平凡なことではないのです。イエローハットの創業者である鍵山秀三郎さんは、「誰にでもできる平凡なことを非凡にやり続けることで、人の成長に差ができる。」と言っています。徹底してやり続けるためには、最初のうちは大変な努力が必要になるかもしれません。しかし、やるのが当たり前になるまで続けられると、知らないうちに人間として成長しているのです。どうか、皆さんも「凡事徹底」の考え方を身につけ、日常の生活を送ってください。

その際に、一つ大切なことがあります。それは、**「何を凡事（当たり前のこと）と考えるか。」**ということです。あいさつをすること、授業に真面目に参加すること、決まりを守ること、人の話を素直に聴くこと、部活動に一生懸命取り組むこと、家の手伝いをする・・・これらのことを、「凡事（当たり前のこと）」と考えられますか。素直な気持ちで「凡事（当たり前のこと）」を考え、それらを徹底してやり続けていきましょう。



<三中生のちょっとした話>

先日、3年生のあるクラスの数学の授業を見せてもらう機会がありました。（授業の内容の話は、1・2年生には、まだ分からないことですが、私が言いたいことを、読み取ってください。）平方根の学習で、 $a\sqrt{b} \Rightarrow \sqrt{c}$ の変形を、トランプを使ってのゲーム形式で練習する授業でした。あるグループのFさんは、「書かんと分らんわ。」と言って、ノートに計算しながらゲームに取り組み始めました。すると、隣のG君も「俺も書こ。」と言いながら、同じように書き始めました。私は、二人の様子を見ていて、苦手なことをあきらめるのではなく、自分なりの方法でトライしようとする姿が、とても素晴らしいと思いました。これからも、頑張ってくださいね。

ところで、例えば $\sqrt{12}=2\sqrt{3}$ ですね。これは、 $12=4 \times 3$ で $4=2^2$ だから、 $\sqrt{12}=2\sqrt{3}$ です。同じように、 $20=4 \times 5$ だから $\sqrt{20}=2\sqrt{5}$ 、 $24=4 \times 6$ だから $\sqrt{24}=2\sqrt{6}$ です。他の数だと、 $27=9 \times 3$ だから $\sqrt{27}=3\sqrt{3}$ 、 $45=9 \times 5$ だから $\sqrt{45}=3\sqrt{5}$ 、 $54=9 \times 6$ だから $\sqrt{54}=3\sqrt{6}$ です。このように、 4×0 は $2\sqrt{0}$ 、 9×0 は $3\sqrt{0}$ 、 16×0 は $4\sqrt{0}$ 、 25×0 は $5\sqrt{0}$ 、 36×0 は $6\sqrt{0}$ ・・・とパターン化すると考えやすいですよ。私からの数学講座でした。

